

The 43rd Regular Concert

Fukuoka University Symphony Orchestra

福岡大学交響楽団 第43回定期演奏会

指揮
CONDUCTOR
曾我大介
DAISUKE SOGA



2014年12月14日 日

開場：14:30 開演：15:00

場所：福岡シンフォニーホール(アクロス福岡)

入場料：1,000円 (全席自由 / 6歳未満無料)

※当日券をご用意しております。

曲目
PROGRAM

ドヴォルザーク
交響曲第9番
ホ短調 作品95『新世界より』

スッペ
喜歌劇「軽騎兵」より序曲

ドヴォルザーク
アメリカ組曲

■主催／福岡大学学術文化部会交響楽団 ■協力／公益財団法人アクロス福岡 ■後援／福岡市・福岡市教育委員会・(公財)福岡市文化芸術振興財団・九州朝日放送・一般社団法人福岡大学同窓会有信会・福岡大学学術文化部会・福岡大学交響楽団OB会

チケットは、イズタ・バイオリン、クレモナ楽器、ムジカテラシマ、アクロス福岡チケットセンター等にて販売中。

※お問い合わせ：E-mail: fukudai_symphony@yahoo.co.jp Tel: 080-6341-0029(小杉) HP: <http://www.cis.fukuoka-u.ac.jp/~kai00049/>

Soyda



Conductor

曾我 大介

指揮者

PROFILE プロフィール

桐朋学園大学、ウィーン音楽大学等で、B. ハイティンク、G. シノーポリ、I. ムーシン、U. ラーヨビッチ、小澤征爾、田中雅彦、I. ケプテア、森正の諸氏に学び、1989年ルーマニア国立音楽院在学中にルーマニアでデビュー。

1993年ブザンソン、1998年コンドラシンの両コンクール第1位。以降日本はもとより、ヨーロッパ、南米を中心に世界各地のオーケストラに客演を重ねている。

2009年には日本ドナウ交流年企画として、5週間にわたりルーマニア各地のオーケストラに客演、聴衆と楽員に熱狂的に迎えられ、その後もジョルジュ・エネスコ・フィル、ルーマニア国立放送響、ブラショフ・フィルなどに定期的に客演している。

これまでにルーマニア国立放送交響楽団首席客演指揮者、大阪シンフォニー交響楽団音楽監督、東京ニューシティ管弦楽団首席指揮者を歴任。日本で最も若い音楽監督として活躍した大阪在任中は「関西音楽界に新風を吹き込んだ」と高評価を得、同団初の海外公演を成功に導いた。

ブラジル・ロンドリーナ音楽祭を始めとする各地音楽祭出演や、講習会の講師、コンクールの審査員、また近年は作曲家としても活躍。その作品は日本をはじめ、イタリア、ルーマニア、アメリカ、ブラジルなどで演奏されている。

東日本大震災復興支援のための“Kibou 音楽プロジェクト”を国際的に展開。またチャリティ・コンサートにも多数出演し、被災地の小学校に楽器を贈呈するなど現在も積極的な活動を行っている。

2012年9月には、音楽之友社の『歌う人のための《第九》合唱譜』出版にあたり、豊富な演奏経験を生かして監修を務め、2013年7月に『《第九》虎の巻 歌う人・弾く人・聴く人のためのガイドブック』を同社から出版。

デルタ・クラシックスより、東京ニューシティ管弦楽団とのCDがリリース中。

Daisuke